

第 52 回千葉スポーツ医学研究会

プログラム

- ◆ 日 時 : 令和 6 年 1 月 20 日 (土) 13 時 00 分～17 時 20 分
※関係者のみ 12 時 40 分～ 幹事会
- ◆ 開催形式 : 現地開催
- ◆ 会 場 : 千葉大学医学部附属病院 3 階 ガーネットホール (大講堂)
〒260-8677 千葉市中央区亥鼻 1-8-1 TEL : 043-222-7171
※会場へは千葉大学病院の時間外出入口からお入りください。
- ◆ 会 費 : [医 師] 5,000 円 [医師以外] 2,000 円 [学生] 無料

【日本整形外科学会教育研修会認定単位 2 単位】

特別講演 1 : 日整会専門医資格継続単位 1 単位

<1 : 整形外科基礎科学><12 : 膝・足関節・足疾患>

特別講演 2 : 日整会専門医資格継続単位 1 単位

<2 : 外傷性疾患 (スポーツ障害含む) ><S : 教育研修会スポーツ><13 : リハビリテーション (理学療法・義肢装具を含む) >

<Re : 教育研修会運動器リハビリテーション>

(日本整形外科学会教育研修会認定単位を希望される方は別途 1,000 円/単位徴収いたします)

【日本医師会生涯教育認定講座 2 単位】

特別講演 1 : <1 : 医師のプロフェッショナリズム>

特別講演 2 : <61 : 関節痛>

千葉スポーツ医学研究会
千葉県スポーツドクター協議会
共催 : 千葉県整形外科医会

事務局 : 〒260-8670

千葉県千葉市中央区亥鼻 1-8-1

千葉大学医学部整形外科内

TEL 043-222-2117

FAX 043-226-2116

13:00～13:05 開会の辞 会長：南 昌平先生

13:05～14:05 一般演題① 座長：秋本 浩二先生（千葉ろうさい病院）

- 1) 足関節捻挫における Figure of eight (FOE 法) とジョギング復帰時期の検討
北千葉整形外科 早川淳史 大西浩允 山本一輝
村松佑太 土屋敢 寺門淳
- 2) 当院における下肢肉離れ診療の実態調査
北千葉整形外科 松本凱人 青砥岳 田中雅義志
村松佑太 土屋敢 寺門淳
- 3) 肩甲下筋肉離れを発症した社会人野球投手の1例
千葉メディカルセンター 大久保拓馬 藤田耕司 加藤邦大
丹下拓海
- 4) 体操選手に生じた広範囲関節窩離断性骨軟骨炎の一例
船橋整形外科病院スポーツ医学・関節センター 山川奈々子 高橋憲正 松木圭介
星加昭太 喜友名翼 松葉友幸
上條秀樹 玉置大恵 渡邊寿人
原口亮 領木勇人
- 5) 肩関節に症状を有する競泳選手の障害調査～ストロークに着目して～
北千葉整形外科 高梨凌平 山本一輝 柴田一樹
藤澤彩絵 川口桂蔵 森大
寺門淳
習志野第一病院 杉岡佳織
- 6) 肩鎖関節脱臼に対する烏口鎖骨靭帯再建術における
2ルート再建と1ルート再建の術後成績の比較
千葉大学大学院医学研究院整形外科学 秋山太郎 落合信靖 橋本瑛子
稲垣健太 平岡祐 服部史弥
寺川文英
- 7) アスリーの日常における「気づき」の大切さについて
—ゴルフツアーサポートから考えられること—
医療法人社団鎮誠会 大堀航輔 有馬正人 金川潤也

14:10～15:00 一般演題② 座長：斎藤 雅彦 先生（千葉メディカルセンター）

- 8) 安静が Osgood-Schlatter 病の症状改善に与える影響-
千葉こどもとおとなの整形外科 本間千裕 赤木龍一郎 宮原侑希
都丸洋平
- 9) 当院における Osgood-Schlatter 病患者のスポーツ復帰に着目した実態調査
北千葉整形外科 高橋優生 大室詠 山本一輝
村松佑太 土屋敢 寺門淳
- 10) 前十字靭帯再建術後の競技復帰に向けての心理的評価とそれに影響する因子の検討
千葉メディカルセンター 高野冴加 齊藤雅彦 岩崎 潤一
山崎博範 藤田耕司
- 11) ACL 再建術後標準化プログラムの効果検証～等速性膝伸展・屈曲筋力と再断裂について～
船橋整形外科西船クリニック 大澤麻子 黒川純 加藤雄太
船橋整形外科病院スポーツ医学・関節センター 土屋明弘 高橋謙二
- 12) 前十字靭帯再建術前後における内側半月板逸脱量の比較と影響を及ぼす因子の検討
千葉大学大学院医学研究院整形外科学 伊藤竜 渡邊翔太郎 堀井真人
戸口郁 坂本卓弥 中嶋啓文
林伸晃 濱田剛史 木村青児
山口智志 佐粧孝久
- 13) 前十字靭帯再建術後に生じた半月板損傷症例の検討
千葉メディカルセンター 真先勇太 齊藤雅彦 岩崎潤一
山崎博範 藤田耕司

15:00～15:05 千葉県スポーツドクター協議会総会

15:05～15:10 休 憩

15:10～16:10 特別講演 1

座長：高橋 謙二先生（船橋整形外科病院 スポーツ医学・関節センター
スポーツ下肢部門 部長）

「ラグビーのチームドクターに必要なこと

-2019/2023 ラグビーワールドカップに帯同して-

2023 年フランスラグビーワールドカップ日本代表チームドクター

高森 草平先生

16:15～17:15 特別講演 2

座長：佐粧 孝久先生（千葉大学予防医学センター 教授）

「スポーツに伴う関節軟骨障害の病態と治療」

島根大学医学部整形外科学 教授

内尾 祐司先生

17:15～17:20 閉会の辞 森川 嗣夫先生